

令和7年10月27日（月）全校朝会校長講話
何も書いていないノートは白い

児童のみなさん、寒い日が続いていますね。長袖など、温かな服を着たくなる季節になりました。

先週は5年生の児童のみなさんが、連合音楽会で練習の成果を披露し、素敵な音色を奏でていました。校長先生も、とてもうれしくなりました。

さて、音を出す前や人の話を聞く前に必ずすることは、何でしょう。それは、しんと静かな時間をつくるということです。そうしないと、音や声をきちんと聞くことができないからです。

どういうことかというと、例えば、何も書いていないノートは白く、何の絵も描かれていない白画用紙は白い、ということと同じです。また、ノートに書き損じをしたとき、二重線を引いたり、消しゴムで消したりしますね。なぜ、そうするのか。改めて書き始めるときに、元の白いノートに戻そうとするからです。

音や声を聞くとときも同じです。何も聞こえない時間をつくってから聞けばいいのです。校長先生のお話、終わります。